甲第十二号

別紙譯文之通横濱太平洋郵船會社ヨリ申出候趣吉田大藏少丞ヨリ懸合有之候處於當局其地之御摸様相分兼何等難及回報候ニ付委細申出之趣申進於其地同會社ヘ御引合可相成答申答置候間宜敷御引合之上右次第柄詳細追使御申越相成度此段申進候也

七年四月廿七日

蕃地事務局

大隈長官殿

乙第八號

流船ニ付ヨル〃歸リ儀ニ付別紙原譯文ノ通
横濱郵船會社ヨリ申越候間何分ノ御回答有之
度候也

四月二十六日　　吉田大藏少丞

蓍地事務局
御中

蓍地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

横濱太平洋蒸氣船會社ノ「エゼンヒル」ニ於テ
一千八百七十四年四月廿五日
東京大藏省
吉田二郎殿

二月日ヲ以テ定而本月廿一日長崎着ニテ三日
之碇泊期限モ過去候事ト被存候就テ右蒸船之
儀者此後如何之都合ニ可相成乎長崎之「エゼン」
ヒル」ニ電信ニテ詳細通知致度候間可成丈速ニ御

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

報知被下度奉存候

来五月五日或ハ六日迄ニ上海ヨリ開帆出来候

節ハ一千弗御返却可申候電信又ハ書簡ニテ速

ニ御回答相願候謹言

エゼントト代理

エー、ゼントル

二二ヶ三ヨリ此ク船ハ多分本日廿一日長崎ニ着シタ

ル可キカ故ニ其三日間荷物ヲ御ス及ビ積込期

限ハ既ニ相濟ミタル可シ因テ貴下ヨリ右蒸氣

船ヲ如何處置ス可キヤヲ成ル可キ丈速カニ余

ニ報告有之様希望スル所ニシテ然ル時ハ余委

細ノ事ヲ長崎ニ在ル我等ノ代理人ニ電報ス可

シ

右蒸氣船五日ノ五六日頃ニ上海ヲ出帆スルヲ

得ハ百弗ノ高ヲ戻ス可シ

電報又ハ書翰ニテ速カニ返答アランヲ乞フ

謹言

千八百七十四年四月二十三日横濱ニ於テ

太平洋郵船社中代理

アハセントル

江戸

大蔵省

吉田次郎貴下

蕃地事務局

郵日達濟

七年四月廿八日

長官

御用掛

都督ヘ御掛合案

ニウヨルク号出帆之儀李仙得ヨリ及督促

候得共如何共難相整趣ニ付無是非解放可

致外無之候間此段為御兼知申進候也

大隈事務局長官

西郷事務都督殿

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

追而本件談判之詳細者後刻平井外務少
丞ヨリ可致縷述候也

七月四月廿八日

表宜

御用掛

事務支局兵川崎副監督ヘ之御達案

今般横濱ヲ以テ雇入相成候米國郵船ニ又
ハヨルク号当港碇泊為致置候處詮議之次
第有之本日御用解之儀更ニ相達候筈ニ付
右号船ヘ積入之荷物悉皆至急陸揚取計候
様西郷都督ヘ申通候間川崎副監督ヨリ談

出次場陸場之井戸就間行合也連相整可申
候然段相達候也

西郷御達案

一二月四日外務卿より芳沢國新潟御用所之儀達別
紙進候御合二付内務卿より之有物表者
建築陸場為取計申度就而ハ別紙之通事務
支廻ハ御達達候間此旨川端一等副整督ハ
御達達書之内城達二陸場御達候様致度此
段及御掛合候也

太政官事務局長官

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

長官代理　平井義

所定之仕様ニ而建候書面之通今般御願之上普請
候ニ付別紙四名書面之人々ニ申渡出願仕候間
御差図御願ニ付而ハ八月廿八日迄ニ御願也

太政官弾正台長官

西郡新橋廨

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

七年四月廿八日

長官　代理

御用掛

別紙西郷都督ヨリ米国郵船ニヨリ送ル号御用解ニ付荷揚之云々申越相成候条供御廻覧候也

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

米国郵船ニユーヨルク御用解ニ付積入有之候
荷物至急陸揚之義一等副監督ヘ相達候處別紙
之通申出候条御兼知有之度以段申進候也

七年四月廿八日　蕃地事務都督西郷従道

事務局長官大隈殿

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

ニユーヨルク号米国郵船解ニ就テハ同船積入之荷物至急陸揚取計候様御達相成候處右端舟荒運送夫等之手配勿論格護場所等之都合モ有之事ニ付即今ヨリ手配之上明朝ヨリ陸揚取掛リ之積ニ有之候間此段事務局長官ヘ御申答被下度候也

四月廿八日　一等副監督川崎祐名

西郷事務都督殿

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

即日達

長官

御用掛　代理

川崎副監督ヘ御掛合案

ニウーヨルク号船荷物陸揚之義長官ヨリ申進候通之義ニ付当會社ヘ相達候處当地ニ而ハ決答難致趣申出候ニ付電信ヲ以條約人吉田大蔵少丞ヘ申遣候間同人横濱本社ヘ掛合之上何分電報有之迄ハ御猶豫有

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

之度此段申進候也

岩橋大蔵少丞

川崎副監督殿

亨一第三十三号

ニユーヨルク号郵船御用解ニ付同船ヘ積入之荷物陸揚之手配可致旨兼知仕候也

四月廿八日

横山租税権助

林海軍大佐

大隈事務局長官殿

蓄地事務局

蓄地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

亨一第三十七号

二ハヨロク船荷揚之義今朝可取懸旨川崎副監督昨日被申出候書類御廻シ相成候得共右船昨日迫ハ談判モ決極不相付夫故今一應手切シ之御談判有之弥以決極御報知迫ハ荷揚其儘ニ可致置旨御約束仕置候間其通リニ当局ニ而ハ相心得居候間本営ヘモ其段御局ヨリ御通シ置被下度ニテハ如何ニ御坐候哉御懸合申進候也

四月七日

林　海軍大佐

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

岩槻大蔵少丞殿

蕃地事務局

即日達濟

七年四月廿九日

長官

御用掛 代理

横山租税権助へ御懸合案

昨日御苦労相成候米国郵船會社へ掛合之末書面差出可申筈最早差出相成候哉御督促被下度候尤原約人吉田大蔵少丞へ電信ヲ以申運本日ハ横濱本社へ掛合改約之筈ニ候間此段モ為御心得申進候也

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

横山租税権助殿　　岩橋大蔵少丞

追而電信接續ハ昨日直ニ相整候趣ニ而既ニ東京ヨリ通信有之候ヨシ段申添候也

新約克号船積込之荷物本日中揚陸之義御申越ニ付其懸リヘ相達候處過分ノ荷物故本日中揚陸之處何分無覺束ケ侭相成丈手配ニ及精々相運候様可爲致盡力候ヘ共若本日中揚陸濟ニ不相成節彼是故障申聞候テハ及迷惑候条此旨御含迫ニ兼テ申進置候也

七年五月一日　　西郷事務都督

大限事務長官殿

新約克号郵船之儀ニ付當港會社返答曖昧ニ付
吉田大藏少丞ヽ相達横濱根社ヽ為及談判約り
今日中悉皆荷揚取計候、箸正院伺濟之趣ヲ以電
信到來候間其含ヲ以可成速ニ手配取計是非本
日中積取之樣可致候尤右船買収之一件ハ別ニ
談判之筈候条其含ヲ以即刻右會社ヽ通達船長
於テモ精々注意彼我之人夫悦同尽力致サセ右
都合相整候樣無手落處分可有之候此段相達候也

七年五月一日

大隈事務局長官

横山租税権助殿

蓄地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

追テ本文之趣西郷都督ヘモ申達候間此段為
心得申添候也

新約克弓積荷本日中揚陸之儀今朝長官ヨリ御
達相成候ニ付不容易儀ニハ候ヘ共可成取纏可
申旨御受書之趣致承知候右ハ都督ヨリモ別帝
之通回答被申出儀ニ有之尤右船即今上海一廻
航之上彼地ヨリ本月六日七日中ニ出帆相成度
趣右相後レ即我ヨリ多額ノ出金可相成條約ニ
付其御含ニテ明夕當港板錨候トモ其日限ニ差
支不申欲尚會社ヘ御掛合有之可然御所分相成
度存候依テ別帝相添此段為御心得申進候也

七年五月一日

岩橋大蔵少丞

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

横山租税権助殿

新約克号ニ積込之物品本日中揚陸候様急速手配可致旨縷々御達之趣拝承右ハ不容易存候、、

右郵船會社ニモ通達之上可成取纏候様可仕候此段及拝答候也

明治七年五月一日朝九時

横山租税権助

大隈事務局長官殿

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

新約克弓米國郵船一條別紙電信往復十三通外
二甲乙丙三葉之通二有之且當初原約吉田大藏
少丞へ別封為相達候間同人直チニ面述之運ニ
有之候事

七年五月三日

右山口外務少輔へノ書通ナリ

蓬地書務局

蓬地書務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

四月廿七日

出吉田大藏少丞ヨリ

蕃地事務局ヘ

届

ニウヨルク五月五日六日上海出帆ノ間

ニ合フ様ニ長崎ニテ荷揚スレバ景初約

束高ノ内千五百弗外ニ跡約束ノ半高千

弗引クヨシ如何致スベキヤ御返事ヲ待

ツ

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

四月二十八日　發

第

出　長崎蕃地事務局ヨリ

届　吉田大蔵少丞ヘ

ニウヨルク　ホルモサニ　ユクコト

アメリカ　コヲシ　コシヨウ　モウス

ナガサキ　ニテ　ニアゲ　スレバ

ヨークシヤ　ドヲヨウ　ニセンロク

ヒヤク　ゴヂウ　ドル　ニテ　ヨロシ

蕃地事務局

カルベシ　ハヤク　タンパン　シテ
テンシン　ヘンジ　セヨ

月　著　技術方

蒼地事務局

四月廿九日

出　大隈参議ヨリ
届　正院ヘ

ニーヨルク台湾行キハ止メ長崎迄ノ雇ヒニスル事ヲ横濱會社ヘ条約人吉田次郎ヨリ掛合致タセリ委細ハ吉田ヨリ申ス

蒼地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

四月廿九日

出

大隈大蔵卿ヨリ

届

吉田少丞ヘ

ニウヨルクノ談判早クスマセ其段正院

ヘ上申スベシ

沓地事務局

沓地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

四月三十日

出

大隈大蔵卿ヨリ

届

吉田少丞ヘ

ニウヨルノ船賃景初約束トハ一万六千五百ノ事カ又ハ其半高カ早ク聞セヨ

蓬地事務局

蓬地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

四月三十日

出

大隈大藏卿ヨリ

届

吉田大蔵少丞ヘ

ニウーヨルクノ返事横濱迄出ダセリ何分此度我政府ノ損失ヲノベ聞セヨーシヤルノ例ニ據リ成ル丈ケ直段ヲマケサセ總計是迄一万二百五十弗拂濟ノ中三四千弗ハ戻サセヨ

蓄地事務局

蓄地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

四月三十日

出

吉田大蔵少丞ヨリ

届

大隈大蔵卿ヘ

今日左ノ電信差上候ニウーヨルク五月五日六日上海出帆ノ間ニ合様ニ長崎ニテ荷揚スレハ最初約束高ノ内千五百弗外ニ跡約束ノ半高千弗引クヨシ如何致スベキ哉御返事ヲ待何レ正院ヘ伺ヒ取

極メ可申シカシ何分ノ御返事ヲ待

四月三十日

出　大蔵少丞ヨリ

届　長崎蕃地事務局ヘ

昨日電信ニテ申上候通ニウーロルク五月六日七日上海出帆ノ間ニアフ様ニ長崎出帆致サセ二千五百弗取戻ス約束致候間直ニ荷揚ゲノ事會社ヘ通達ナサルベシ右ハ伺ノ上取極メ申候

五月一日

出　大隈大蔵卿ヨリ

届　吉田少丞ヘ

二千五百弗トリモドス　トハ　一万

八千〃五百弗ノ内カ　又ハ　一万二百

五十弗ノ内カ聞セヨ

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

五月一日

出

吉田大蔵少丞ヨリ

届

大隈卿ヘ

サイシヨノ ヤクソク トワ イチマ

ン ロクセン ゴヒヤク ノ コトニ

ゴザソロ

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

五月一日

出　吉田少丞ヨリ

届　大隈卿ヘ

ニウーヨルク何分御差圖通リ行届不申

景初伺候通二千五百弗引カセ取極申候

委細ハ昨日ノ電信ニテ御承知被下度横

濱ヘ御差出ノ御返事ハ未著不致候

蓬地書紛閣

蓬地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

五月二日午後十二時二十分

出

吉田大蔵少丞ヨリ

届

大隈大蔵卿ヘ

ニセンゴヒヤクドル　トリモドス

トハ　イチマン　ハチセン　ゴヒヤク

ドルノウチニ　ゴザソロ

蓬地事務局

蓬地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

五月二日午後四時

出　大隈参議ヨリ

届　正院ヘ

ニユヨルク　ワレヨリ　ヤクヲヤブル

ユヘ　ヲヲクノカ子　ヲ　ハラフ

コト　ナラバ　イササカ　ゾンイ　ア

リマヅ　ダンパン　ヲミアワセヲ

キ　アリタシ　モツトモ　フ子　ワ

蓬地事務局

蓬地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

サクジツ ニアゲノコラズスム
コノダン ヨシダ ヲヲクラ シヤウ
ジヤウ ヘ ヲタツシ アリタシ

甲第二十一號

ニヨルク船之儀ニ付別紙寫之通大限參議ヨリ電報有之候条此段及御達候也

七年五月三日

蕃地事務局

吉田大藏少丞殿

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

五月二日午後六時ヨリ分發

第　報

出　長崎大隈参議ヨリ

届　東京正院ヘ

ニウヨルク　ワレヨリ　ヤク約ヲヤブル破ユエ

ヲ多クノ　金ヲ取ヲ　ハロウ掛　コト　ナラハ

イサヽカ聊　ゾンイ存アリ意　マヅ先　ダン談　パン判ヲ

ミヤワセ見合　ヲキ置　アリタ有度シ　モツトモ

フネワ船　サクジツ昨ヨリ　ニアゲ荷上　ノコラズ残ス　ズム齊

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

此段ヲ吉田ヨリ大蔵ヘ達シ有之度ニ付御達ス

蕃地事務局

少丞

五月三日午前二時五分着　技術方

乙第二十二号

漢船ニウヨルタ号船賃之儀横濱郵船會社へ一且及談判置候處尚大蔵卿見込ノ趣モ有之候ニ付船賃ノ儀ハ先ツ見合置追テ談判可致旨會社へ掛合置候得共未タ何等返答不申出候右ニ付今朝別紙ノ通リ大蔵卿へ電報致シ置候間此段申進置候也

明治七年五月四日　吉田大蔵少丞

蕃地事務局

御中

蕃地事務局

長崎

大蔵卿殿へ　吉田少丞ヨリ

ニウヨルクノコトイツタントリキワメソロトコロヲミコミアルユヘフナチンノコトハミツミヤクセヲキヨウテダンパンイタスベクイイカイシヤエカケアヒタレドモアイサツコレナシワカリシダイモヲレアゲベクソロ

幕地事務局

幕地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

即日達

長官 大隈

御用掛

吉田少丞ヘ御照管案

米鄙船ニウヨルク解約事件ニ付大蔵卿見
込之趣山口外務少輔ヘ被申含帰京相成候
付乍御面倒発端結約之手續ヨリ即今之顛
末迫委詳同人ヘ打合有之候様致度此段及
御照會候也

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

吉田大蔵少丞殿

岩橋大蔵少丞

蕃地事務局

蕃地事務局

即日達濟

七年五月四日

長官

御用掛

支局御掛合案

李仙得荷物四十個程ニユヨルク号ヨリ陸揚イタシ米国郵船會社ヘ預ケ置有之候處都合之品モ有之候間用達筮野熊吉ヘ申付同人所持堅実之倉庫ヘ預リ為置候様致度此段至急御達有之猶委細之儀ハ平井外務少丞盧外務七等出仕御打合ヨロシク御取計有之度此段申進候也

林海軍大佐殿

横山租税権助殿

岩橋大蔵少丞

七年五月四日

長官㊞

御用掛

李仙得ヨリ長崎太平洋郵船會社ヘ掛合横文訳書一通平井外務少丞ヨリ被差出候間供御一覧候也

蕃地事務局

於長崎千八百七十四年第四月廿八日
在長崎太平洋郵船會社代人へ
貴下
當月廿四日ニユーヨーク船ヲ翌廿五日朝十字
出港ノ用意貴下へ申通シ置ケリ然ルニ午后六
時ニ至リテモ出港ノ用意無之ニ付右出船延引
ノ次第ヲ貴下ニ問ハンタメ拙者自ラ尋訪セシ
ニ命令未タ横濱ヨリ来ラザルカ故傭船約書之
通リニ右ニユーヨーク船出港イタシ難ク然リ
ト雖モ其晩電信ヲ送リ返答ヲ得タル上拙者へ

蕃地事務局

通信可有之様貴下演述セリ

前件之義ハ今日二時前ニ貴下決定ノ趣ヲ拙者ヘ通知アラン事極メテ肝要ナルカ故貴下余令ヲ落手シタル歟或ハ備船約書ノ旨ニ背キニウヨルク船ヲ尚ヲ差留有之乎否速カニ兼知セン事ヲ希望ス

チヤルレス、ドブルユ、リゼンドル

ニユーヨーク船手續御取調ニ付別紙李仙得ヨリ郵船會社ヘ送リタル書面御入用之義モ有之ベクト存シ為持申進候也

五月二日

平井希昌

岩橋少丞殿

於長崎千八百七十四年四月廿九日

本月廿六日朝蒸氣ニウヨロク船台湾ヘ向ケ出帆ノ用意致候様チヤルレストブリユウレエジエントト談示有之候節右蒸気船之義ハ即今當港出帆難為致旨同氏ヘ相答申候

ウオルトル、イ、ビーメン

岩橋君エ

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

長崎ニ而

合衆國領事

ドブリユ、ピ、マンゴム

ニユーヨルク船ヲ エキスペジーシユヨリ離シ先ニ進マザル様日本政府命シタレバ其船港内ニ留メ置クベシ

千八百七十四年四月廿九日

ジヨン、エ、ビングハム

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

太平洋郵便蒸氣船會社ノヱゼンシーニ於
テ一千八百七十四年四月三十日
吉田二郎殿へ

ニウヨルク号五月七日上海ヨリ横濱ヘ出帆ノ
期限中同港ヘ着船出来候樣長崎ニ於テ当會社
ヘ御引渡相成候節ハ約定高之内千五百弗外ニ
約定書ニ掲載有之候一千弗御返却可申旨約諾
仕候就テハ私共ヘ御拂渡可相成惣高ハ壹萬六
千弗ニ有之候右之内八千二百五十弗ハ既ニ御

蕃地事務局

渡濟之分ニ御坐候也

エゼント代理

エー、セントル

新潟事務局

於東京明治七年五月三日

横濱太平洋郵便濠船會社ノエゼント

エー、セントル殿へ

濠船ニウヨルク号長崎ニ於テ貴社ヘ引渡之儀ニ付去月三十日附之貴翰落手大隈殿ヨリ拙者ノ見込ニ異リ候指令有之船賃之談判ハ追テ同氏ノ見込ニ可任ニ付御申立之趣兼諾難致候右御兼知之有無御回答有之度候也

吉田二郎

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

横濱太平洋郵便滊船會社ノアゼンシーニ
於テ一千八百七十四年五月四日
東京　吉田二郎殿ヘ

昨日附之貴翰落手候處ニウヨルク号長崎ニ於
テ御引渡之儀ニ付大隈殿ヘ御見込ニ異リ候指
令御落手ニ付拙者ノ申立御兼諾難相成船賃ノ
事ハ同氏ノ見込ニ可任云々致兼知候右御答左
ニ申進候

去月三十日附ノ書面ヲ以テ申立候儀ハ御兼諾

蕃地事務局

相成旦其段即日長崎ヘ電報御差立相成候儀ニテ決シテ後日之談判ニ附ス〻ベキ事ニハ無之候定テ御記憶可有之拙者ヨリ書面差出候一両日前種々御談判之末書面之趣意ヲ陳述致置候處篤ト御熟考可相成旨被申置三十日御出張ノ上右之段ハ滿足ニ付書面ニテ差出候樣御頼談有之候

右之次第柄ニ付貴翰之趣旨兼諾難致去月三十日取極候約定之通相守可申ト存候也

ユゼント代理

ユー、セントル

東京ニ於テ明治四年五月四日

横濱太平洋郵便濠船會社ノユゼント

ユー、セ、ントル殿

本日附之貴翰落手候去月三十日御面談申置候通濠船ニウヨルク号ハ貴社ヘ御引渡申候得共未定ノ一事ハ御渡可申船賃ノ事ニ有之候右ハ昨日附ノ書面ヲ以テ申進候通大隈殿歸府マデハ決定難致候ヂプロマチックイントルフェレンス等ノ如キ拙者責任外之事情有之ニ付テハ

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

前條ノ次第御拒絶難相成儀ト存候也

吉田二郎

吉田二郎ヨリ

横濱四番

ユー、セントル殿へ

昨日御使ヘ附シ差進候書面御落手相成候乎

五月五日

蓬地事務局

蓬地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

セントルヨリ

大蔵省

吉田二郎ヘ

貴翰落手

五月五日

蓬地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

吉田二郎ヨリ

横濱四番

ユーヽセントルヘ

本月四日附ノ書面ヘ答書御差出相成候子

五月七日

海地事務局

海地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

セントルヨリ

東京大蔵省

吉田二郎ヘ

別段可申進儀無之ニ付貴翰ヘ答書差出不申候

五月七日

蓄地事務局

蓄地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

兼テ契約書ニ定メシ如ク「ニュウヨルク」船雇入賃
ノ残高七千七百五十弗ヲ余等ニ渡シ給ハンヿヲ
乞フ

謹言

千八百七十四年五月十九日

横濱ニ於テ　太平洋郵船社中代理
ア、セントル

東京
大蔵省

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

吉田次郎貴下

太平洋郵便滊船會社ノエゼンシーニ於テ一千八百七十四年五月十九日

東京大蔵省

吉田二郎殿へ

ニウヨルク号船賃ノ残高七千七百五ドルラル

御約定之通御拂渡被下度候也

エゼント代理

エーセントル

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

米國郵船會社所持ニウヨルク号汽船買収之儀
別紙之通決議相成候條右會社へ速ニ可遂談判
候此段相達候也

但談判之都合ニ寄リ岩橋大藏少丞爲立會候

條時宜見計可申立事

七年四月三十日　蕃地事務局長官大隈重信

租稅權助横山貞秀殿

蕃地事務局

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

今般臺湾蕃地處分ニ付百事務備相整候然彼是紛雑相生候原由ハ多クハ舩艦ノ不足ヨリ相生横濱ニ在テハ英船ヨークシヤル号ヲ破談シ長崎ニ於テハ米船ニウヨルク号ヲ解約致シ為之内ニハ莫大之障碍ヲ釀成シ外ニハ夥多之輕侮ヲ招来可申深ク致推考候ハヽ國権ノ弛張ニ関渉シ切歯此事ニ有之然ルニ此失弊ヲ挽回シ反而外人ノ耳目ヲ一新スルハ米船ニウヨルク号直チニ御買上ケ相成ヨリ外有之間敷然レハ彼

ニ此機ヲ幸トシ不當之代價相貪之程難計候得共凡貳拾万弗ヨリ多カラサル金額ヲ以断然御買上相成花旗ヲ棄テ日章ヲ翻シ候樣相成度被存候是一時之勝心ヨリ出候ニハ決テ無之實ニ環海之本國トシテ近時海外之事多務ニ渉候折柄大滊舩之備者不可欠之要務ニ付旁以至急右舩買入候儀於當港右舩主會社江談判相初候而者如何可有之候哉此段相伺候也

但船價貳拾万弗ニテモ高價ニ可有之候得共國権之弛張ニ関係致候得者平常ヨリ幾分之騰貴ハ御貸忍有之可然乍去貳拾万弗以上大過當之貪心ヲ狹ミ優游不断之荅振ニ候ハハ我ニ大滊艦ヲ買収之力含蓄スルヲ示スヲ而已ニ而相止候トモ内外之見聞ニ於テ徒ニ黙止スルニ勝ルヿ遠カルベキト存候事

七年四月廿九日

事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

米國郵船會社所持瀧船ニウヨルク号御買収之儀別紙相添御達之趣ニ係リ同社長ナルマヒニ及談判候處賣渡之可否并船價等渾テ横濱會社ニ不問合候テハ何分不能返答候ニ付即刻電信ヲ以テ懸合遣其返報接到次第可及挨拶旨申立候此段及上申候也

明治七年四月三十日　　租税権助横山貞秀

蕃地事務局長官大隈重信殿

蕃地事務局

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

新約克号郵船之儀ニ付横濱根社ヘ種々爲及掛
合候ヘ共約リ別紙横山租税権助ヘ相達候通之
事情ニ付即刻其旨關係官員ヒ御達有之其手配
相整候様譯テ御申聞被下度此段至急及御掛合
候也

七年五月一日　大隈事務局長官

西郷都督殿

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

當寮傭英人船長ブラウン儀本月十一日ヨリ三ケ月間其御局へ貸渡中同人給料毎ニ手當共於御局御渡ノ筈ニ付本月十日迄之給料手當共於當寮相渡候間爲念此段申進置候也

明治七年四月廿七日　佐藤燈臺頭

蕃地事務局

御中